

除雪作業は危険がいっぱい。安全対策は万全に!

「一人でしない」
「無理しない」
「落雪・転落気をつけて」

作業は2人以上で声かけあって

- ✓ 事故等に備え、地域一斉の雪下ろしなど、2人以上で声をかけ合いながら作業しましょう
- ✓ やむをえず1人でする場合でも、家族や隣人に声をかけるなどしてから作業しましょう
- ✓ 携帯電話等、連絡できる端末を持って作業しましょう



雪下ろしは重労働 休憩しながら

- ✓ 除雪作業前には準備体操を行い、最初はゆっくりと作業を始めましょう
- ✓ こまめに途中休憩・水分補給しながら作業しましょう
- ✓ 体調の悪いとき、疲れたときは無理せずやめましょう
- ✓ 濡れた衣類はすぐに着替えましょう



足下に注意、命綱・安全帯を着用

- ✓ 滑りにくくするために雪を少し残し(厚さ20cm程度)、軒先には立たないようにしましょう
- ✓ 新雪や晴れの日には雪が緩みやすいので注意しましょう
- ✓ 転落に備え、建物の周りに少し雪を残しておきましょう
- ✓ 低い屋根でも油断は禁物です(車庫・物置等の屋根に登る際も注意!)
- ✓ 転落防止のため命綱や安全帯を使い、建物には命綱を固定するアンカーを設置しましょう
- ✓ 滑り落ちる雪に巻き込まれないよう、不用意に軒下に近づかないようにしましょう
- ✓ 水路に雪を捨てる際、巻き込まれないよう注意しましょう



はしごはしっかり固定

- ✓ はしごが倒れないよう屋根に対してまっすぐ設置しましょう
- ✓ 転倒防止のため、はしごの足元をしっかりと固め、上部を固定しましょう
- ✓ はしごの先端は軒先より60cm以上高くしましょう
- ✓ はしごの昇り降りは慎重に行い、屋根に移る時は特に注意しましょう



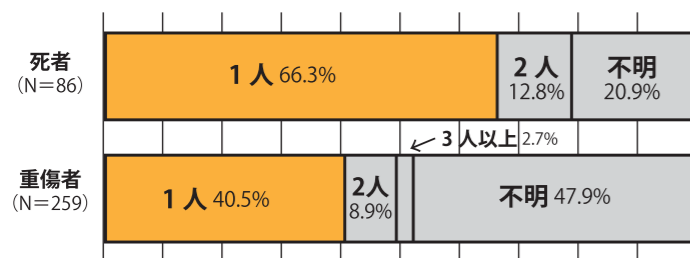
安全な動きやすい服装で

- ✓ ヘルメット、ゴム手袋、滑りにくい長靴、安全帯、かんじき等、安全確保のための服装を着用しましょう
- ✓ 除雪作業時は厚着せず動きやすい服装で行いましょう

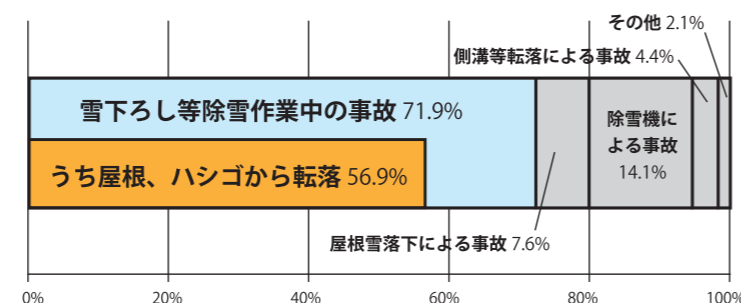


除雪作業中における事故の傾向について

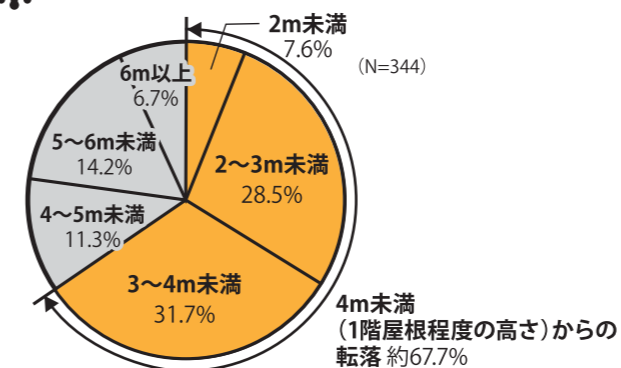
① 1人での作業は発見が遅れ、重大事故につながりやすくなります。



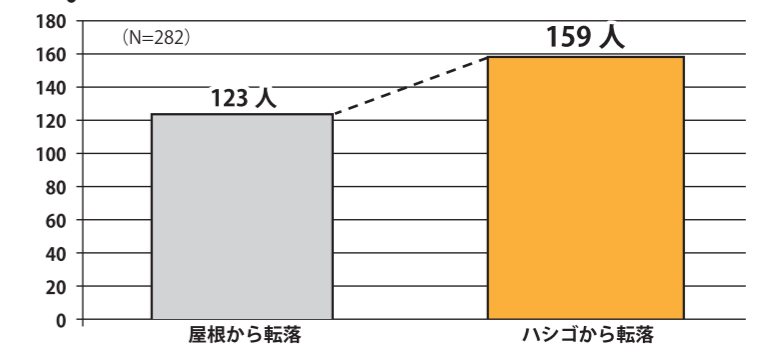
② 雪による死亡、重傷事故の大半は、屋根・ハシゴからの転落です。



③ 低い屋根からの転落が事故の大半を占めています。



④ 屋根の上よりも、ハシゴの昇降や屋根に移る時に事故が発生しています。



①: H23年国土交通省調べ、②~④: H23~28年新潟県調べ